

平成 17 年 5 月 18 日

各 位

株式会社カネボウ化粧品

平成 17 年度 第 1 四半期連結決算について

下記の通り平成 17 年度第 1 四半期(平成 17 年 1 月 1 日～3 月 31 日)連結決算について、お知らせ致します。

1. 平成 17 年度第 1 四半期連結決算の概要 及び 再生計画

- (1) 当四半期の連結売上高は 489 億円となりました。
- (2) 営業譲受に伴い発生した商標権等の償却費を控除する前の営業利益は 36 億円です。

[平成 17 年 12 月期第 1 四半期の連結経営成績]

(金額表示は単位未満切捨て)

	平成 17 年 12 月期第 1 四半期	
	実績	再生計画
売上高	48,901	45,409
売上原価	11,119	11,176
売上総利益	37,781	34,233
販売管理費	34,142	31,225
償却前営業利益	3,638	3,008

注 1. 販売管理費は、営業譲受に伴い発生した商標権等の償却費を除外しています。

注 2. 償却前営業利益は、営業譲受に伴い発生した商標権等の償却費を控除する前のものです。

[平成 17 年度の再生計画]

	中 間 期	通 期
売上高	95,814	196,548
償却前営業利益	8,413	18,123

2. 連結の範囲

(1) 連結国内子会社 5社

カネボウ化粧品販売株式会社、株式会社エキップ、株式会社リサーチ、
カネボウコスミリオン株式会社、株式会社ジョゼ

(2) 連結海外子会社 12社

Kanebo Cosmetics(Europe)Ltd.、Kanebo Cosmetics Deutschland GmbH、
Kanebo Cosmetics U.K. Ltd.、Kanebo Cosmetics France S.A.R.L.、
Kanebo Cosmetics Italy S.P.A.、Kanebo Cosmetics U.S.A. Inc.、
Kanebo Cosmetics of Hawaii, Inc.、Shanghai Kanebo Cosmetics Co., Ltd.、
Kanebo(Shanghai)Sales Co., Ltd.、Taiwan Kanebo Cosmetics, Co., Ltd.、
Kanebo & Kumbi Cosmetics Co., Ltd.、Kanebo Cosmetics(Thailand)Co., Ltd.

3. 当四半期の概要

当四半期における国内景気は、設備投資が堅調に推移し個人消費の持ち直しもみられますが、一方で原油高の長期化等の影響により、企業の経営環境は依然として厳しい状況下にあります。

このような状況において、当社は17年度を、新社設立時に掲げた経営改革の成果を結実させ、新たな成長シナリオを構築する年と位置付け、全社を挙げて種々の活動に取り組んでおります。最大の課題である「強いブランド創り」については、選択した重点ブランドに対して引き続き集中的にコスト投下を実行しております。1月に新ブランド「suisai」を導入し、中価格帯のスキンケア市場のシェア拡大を図りました。当ブランドは、今後の当社の成長シナリオの象徴となるべきブランドとしてより一層注力育成していきます。その他のマスブランドについても、「レヴュー」、「ブランシール」、「ケイト」、「エビータ」といった当社を代表するブランド群が順調に推移しております。流通限定ブランドでは、「フリープラス」と「ドルティア」の拠点拡大と広告宣伝活動を強化することにより、更なる市場活性化を図ることができました。

昨年度、改編された流通別営業組織においては、流通別施策の浸透度と活動の機動性が高まり、当年度についてはさらに、営業人材の育成強化のために、教育制度を流通別に再構築しております。

その結果、当四半期連結売上高はこれら改革成果により、再生計画を34億円上回る489億円となり、商標権等償却前営業利益についても、再生計画を6億円上回る36億円となりました。

以 上